

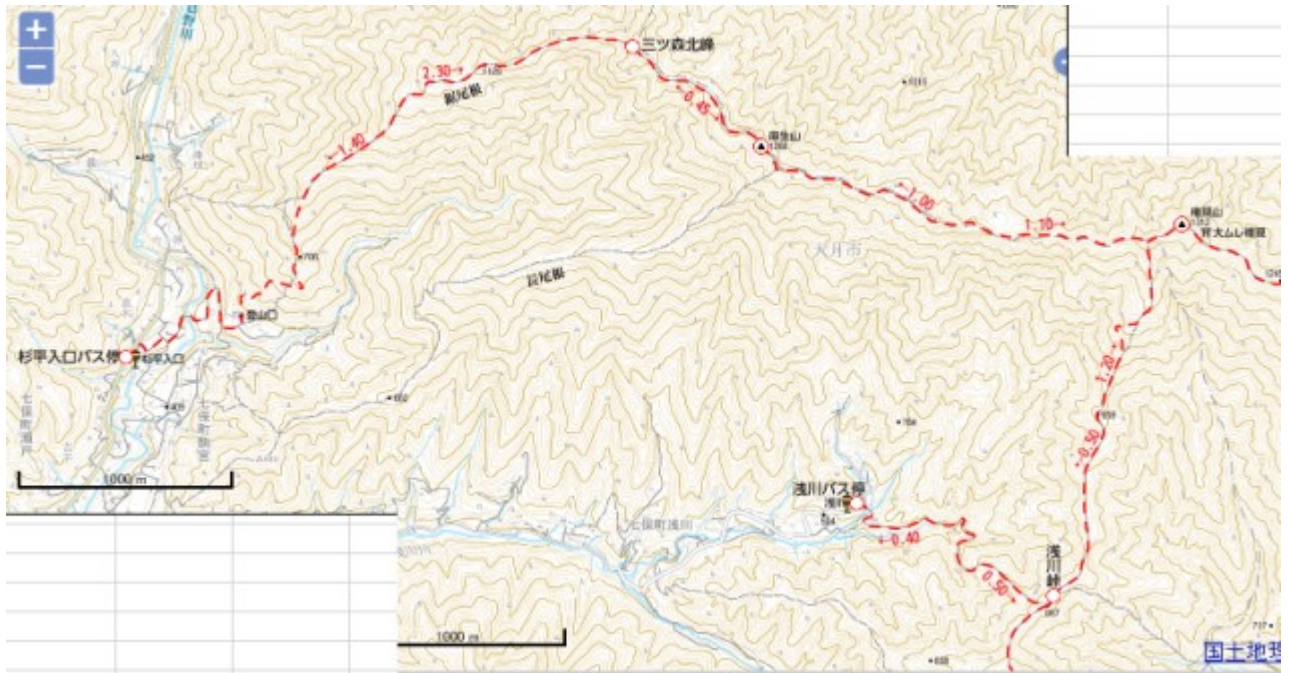
190502 権現山

コース：杉平入口バス停、400m・・・鋸尾根・・・三つ森北峰、1250m・・・麻生山、1267m・・・権現山、1311m・・・浅川峠・・・浅川バス停、600m
(前半は岩の多いハードなルート、後半は歩き易いハイキングルート)

天気：曇りのち晴れ

メンバー：友野（単独）

マップ：



(ヤマケイオンラインより)

記録：

626 成瀬駅（自宅）

令和元年の初登山は権現山となる

10連休のGWで天気の良い日を選んで、登山日とする

810-828 猿橋駅、バス代 500 円ぐらい

上和田行きが一番バスに乗る

855 杉平バス停



一旦、川に降り橋を渡ると林道の急登、村のはずれにある道標に従い登山開始



しばらくは樹林の急登が延々と続く
下部は新緑が美しい



久しぶりの標高差 800mの登り（鋸尾根）はこたえる
上部は岩場交じりのやせ尾根

1145-1155 三つ森北峰、1250m

天気は濃霧、何も見えない、寒気がきていて寒い



ここから麻生山への道は登り下りが激しい岩尾根
途中、三点確保で登るところあり



ピンクの山ツツジ

歩き出すと日が差して青空が見えてくる

1235-1245 麻生山、1267m

晴れ、疎林で展望はまあまあ良い
人に合わなくて静かな登山



途中でこの日初めて人に会う
道は広くてなだらかで歩きやすい稜線、時々、権現山が見える



付近はカラ松林が多い

権現山



権現山の手前、浅川峠への分岐



山サクラ

1340-400 権現山、1311m (権現とは、仏や菩薩が神として仮の姿で現れたもの)



小広い頂上、雲が低く遠くの展望はない



三角点に座って、焼き鳥で赤ワインを飲む



ここからは急な下りが延々と続く

1500 浅川峠

平らで広い峠、東側へ降りる道は道標もなくはっきりしない



下りは途中から林道になる



1545-1620 浅川バス停、バス代 600 円ぐらい



権現山が良く見えるふもとの村
新緑がきれいでした



権現山

1710 猿橋駅 → 1900 成瀬駅 (自宅)

以上でした。

出典：ウィキペディア

権現：

権現（ごんげん）は、日本の神の神号の一つ。日本の神々を仏教の仏や菩薩が仮の姿で現れたものとする本地垂迹思想による神号である。権という文字は「権大納言」などと同じく「臨時の」「仮の」という意味で、仏が「仮に」神の形を取って「現れた」ことを示す。

本地垂迹：

本地垂迹（ほんじすいじゃく）とは、仏教が興隆した時代に発生した神仏習合思想の一つで、日本の八百万の神々は、実は様々な仏（菩薩や天部なども含む）が化身として日本の地に現れた権現（ごんげん）であるとする考えである。